

# 横浜歴史研究会：月例会発表者一覧

平成14年～令和元年6月（16.5年間）

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2002	H14	1	谷山 康夫	3.中世	1.鎌倉	源氏	鎌倉三代将軍・源実朝の生涯
2002	H14	2	田辺 英治	2.古代	6.平安	宗教	神が造った「三宅島」の式内社
2002	H14	2	横山 忠弘	3.中世	1.鎌倉		武者の世の夜明け、保元・平治の乱をみる
2002	H14	2	竹村 紘一	4.近世	1.安土桃山		戦国の名脇役 前田利家
2002	H14	3	湯川 安雄	2.古代	5.奈良		惨 長屋王の変
2002	H14	3	中西 あき子	4.近世	2.江戸前期	文学	近松門左衛門と元禄時代
2002	H14	3	鈴木 英男	4.近世	9.江戸全般	東海道	東海道 その生い立ちの謎 其の七 越前と備前
2002	H14	4	八城 東郷	2.古代	5.奈良		東アジアの中の倭
2002	H14	4	小島 輝己	2.古代	6.平安	宗教	空海と日本宗教
2002	H14	4	荒井 登志夫	各国史	アメリカ		アメリカ合衆国の発展
2002	H14	5	間淵 二三夫	2.古代	4.飛鳥	宗教	日本佛教の歴史通考 其の三 佛教伝播の有り様
2002	H14	5	荻島 和男	4.近世	2.江戸前期	鎖国	横浜開港前史 II -ヨーロッパ人の日本上陸から鎖国に至るまで-
2002	H14	5	祖谷 敏行	5.近代	1.幕末		五稜郭建築者武田甲斐三郎と彼らを取り巻く人々
2002	H14	6	加藤 導男	3.中世	1.鎌倉		太平寺廃絶の謎 -尼寺住職運命の出会い!?-
2002	H14	6	横内 重之	3.中世	2.南北朝		倭寇とは
2002	H14	6	前部 謙蔵	4.近世	9.江戸全般		江戸時代の公家とその後
2002	H14	7	高橋 昭男	4.近世	2.江戸前期		火付盗賊改めの体制と長谷川平蔵の働き
2002	H14	7	多賀 高明	4.近世	2.江戸前期		関ヶ原の合戦の謎 -西軍は何故破れたか-
2002	H14	7	濱田 正夫	6.現代	2.平成		現天皇家は四代目
2002	H14	9	佐藤 昭	3.中世	1.鎌倉	源氏	義経北行伝説と佐藤・鈴木一族
2002	H14	9	鈴木 幹男	3.中世	1.鎌倉		梶原景時の実像
2002	H14	9	二本木 由夫	4.近世	2.江戸前期		大江戸 闇の紳士たち
2002	H14	11	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	「伊勢物語」の虚と実-在原業平像
2002	H14	11	野沢日出夫	5.近代	2.明治	日露戦争	日露戦争と横須賀要塞歩兵連隊
2002	H14	11	川尻 悦三	5.近代	4.昭和	戦争	敗戦の夏の思い出
2002	H14	12	大町 頼勝	2.古代	5.奈良	藤原氏	藤原不比等について（特に持統天皇との関係）
2002	H14	12	菅原啓一郎	3.中世	3.室町	琉球	古琉球王朝（グスク時代～王国の確立）
2002	H14	12	本間 道東	5.近代	4.昭和	文学	近代史の中での「近代詩」の成立
2003	H15	1	谷山 康夫	地域史	-	地域	追浜の周辺を散策して
2003	H15	1	八城 東郷	通史	-		ミニ中華帝国 日本
2003	H15	2	田辺 英治	2.古代	1.記紀	ヤマトタケル	ヤマトタケルの息子 十城別王の系譜と伝承
2003	H15	2	竹村 紘一	4.近世	1.安土桃山		丹羽長秀の誤算と悔恨
2003	H15	2	横山 忠弘	5.近代	2.明治		『五力条の御誓文』の行方を追う
2003	H15	3	大町 頼勝	2.古代	5.奈良	藤原氏	藤原不比等について
2003	H15	3	石川 勝義	3.中世	1.鎌倉		島津氏の出自を探る
2003	H15	3	鈴木 英男	4.近世	1.安土桃山		壬生上総介義雄（壬生の語源）
2003	H15	4	荒井 登志夫	2.古代	2.倭国	魏志	魏志倭人伝の官職の研究
2003	H15	4	中西 あき子	3.中世	4.戦国	山中鹿助	出雲の興亡と山中鹿介幸盛
2003	H15	4	湯川 安雄	5.近代	2.明治		大逆事件で幸徳秋水と大平台林泉寺の住職内山愚童処刑される
2003	H15	5	間淵 二三夫	2.古代	4.飛鳥	宗教	日本佛教の歴史通考 其の3 佛教伝播（Ⅱ・暦）

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2003	H15	5	竹村 清繁	2.古代	4.飛鳥		壬申の乱の物語と伝説
2003	H15	5	仲田 かよ子	各国史	0.シ		ニコライ堂を訪れて
2003	H15	6	濱田 正夫	2.古代	1.記紀		高天原は韓国なのか？中国なのか？
2003	H15	6	加藤 導男	3.中世	1.鎌倉	源氏	源氏宗家の悲劇 ～頼朝兄弟達の最後～
2003	H15	6	前部 謙蔵	4.近世	9.江戸全般		日本刑罰史 其の1 あらまし編
2003	H15	7	横内 重之	3.中世	3.室町		今川了俊とその時代
2003	H15	7	荻島 和男	4.近世	2.江戸前期	鎖国	鎖国体制形成について再考する
2003	H15	7	菅原啓一郎	4.近世	2.江戸前期	琉球	薩摩の琉球侵攻について
2003	H15	9	高橋 昭男	4.近世	2.江戸前期		移り変わる人足寄場
2003	H15	9	二本木 由夫	4.近世	2.江戸前期	徳川	忠長は何故殺されたか
2003	H15	9	川尻 悦三	各国史	7.刈カ		アメリカ建国史 アメリカの西進
2003	H15	10	藤田 健三	2.古代	3.古墳時代	継体	継体天皇について
2003	H15	10	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	「伊勢物語」をめぐる人々―不運の貴族たちと反藤原の影―
2003	H15	10	石関 貞治	5.近代	4.昭和		血盟団事件と首謀者井上日召の生い立ちについて
2003	H15	11	本間 道東	4.近世	2.江戸前期		日本におけるキリスト教の軌跡（1）ザビエル到来から鎖国の完成まで
2003	H15	11	野沢日出夫	5.近代	1.幕末		幕末 外国奉行の苦悩
2003	H15	11	三村 光廣	通史	-		人類進化と現代人の心
2003	H15	12	後藤 幸彦	2.古代	3.古墳時代	応神	熊野大社と応神天皇
2003	H15	12	佐藤 昭	通史	-		系図を通しての日本史（あらすじ）
2004	H16	1	田辺 英治	2.古代	1.記紀		～神話と伝説～出雲の碧玉・櫛明玉命の系譜
2004	H16	1	後藤 幸彦	2.古代	3.古墳時代		倭国の王位継承について
2004	H16	1	湯川 安雄	2.古代	6.平安		歴史教室第2回古代史其の2 <権勢の家門―藤原氏の諸派と人物―>
2004	H16	1	谷山 康夫	3.中世	1.鎌倉		「私説」曾我事件と中村一族の動向を探る
2004	H16	2	佐藤 昭	4.近世	1.安土桃山		長宗我部元親の四国制覇について
2004	H16	2	竹村 紘一	5.近代	1.幕末		幕末の風雲児清河八郎
2004	H16	2	横山 忠弘	地域史	-	地域	私の第二の古里、戸塚の今昔
2004	H16	3	間淵 二三夫	2.古代	4.飛鳥	宗教	日本佛教の歴史通考 其の4 佛教の中国伝播
2004	H16	3	石川 勝義	3.中世	1.鎌倉	源氏	頼朝の汚れた手 一条忠頼の謀殺をめぐる
2004	H16	3	濱田 正夫	通史	-		日本文化は西から
2004	H16	4	湯川 安雄	2.古代	9.古代全般		古代ミステリー2題 「秦始皇帝の使者」と「キリストの死んだ村」
2004	H16	4	中西 あき子	3.中世	1.鎌倉	奥州藤原	奥州藤原について
2004	H16	4	鈴木 英男	4.近世	4.江戸後期	海防	間宮林蔵の出自
2004	H16	5	横内 重之	3.中世	1.鎌倉		義貞にまつわる謎と新田氏
2004	H16	5	加藤 導男	3.中世	1.鎌倉		鎌倉廃寺考
2004	H16	5	斎藤 伊三郎	通史	-	音楽	人と音楽の歴史散歩
2004	H16	6	八城 東郷	2.古代	6.平安		古代相模国の国府と駅路について
2004	H16	6	講演・南雲 智	5.近代	4.昭和		太宰治の墓前で自殺した男―田中英光とその時代―
2004	H16	7	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	夢の女流歌人・小野小町の謎
2004	H16	7	野沢日出夫	4.近世	2.江戸前期		慶長・元和の頃の江戸
2004	H16	7	宮本 龍治	6.現代	1.昭和		奄美諸島日本復帰運動の成果
2004	H16	9	田辺 英治	2.古代	1.記紀		「歴史教室 第1回」 古代史 其の1 <神話から歴史へ>
2004	H16	9	大町 頼勝	2.古代	9.古代全般		中国史の中の日本人像について

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2004	H16	9	本間 道東	5.近代	4.昭和		近代日本とキリスト教～開国から太平洋戦争終結まで～
2004	H16	10	石関 貞治	4.近世	3.江戸中期		小栗上野介と赤城山埋蔵金について
2004	H16	11	斎藤 宗久	3.中世	1.鎌倉		後醍醐天皇の隠岐行在所を追って
2004	H16	11	谷山 康夫	3.中世	1.鎌倉		歴史教室第3回中世史其の1 <武士の登場から鎌倉幕府～承久の乱>
2004	H16	11	川尻 悦三	5.近代	4.昭和	戦争	敗戦に憶うー日本海軍航空隊概史ー
2004	H16	12	和田 敏子	3.中世	2.南北朝		歴史教室第4回中世史其の2 <南北朝の動乱について>
2004	H16	12	高橋 昭男	4.近世	2.江戸前期		吉宗と享保の改革
2005	H17	2	石川 勝義	2.古代	1.記紀		建御名方は州羽海へ逃亡した神か～記・紀伝承の一考察～
2005	H17	2	八城 東郷	4.近世	3.江戸中期		第6回歴史教室 近世史 其の1 「江戸時代～初期・中期～」
2005	H17	2	鈴木 英男	4.近世	4.江戸後期	海防	間宮林蔵の業績
2005	H17	3	横山 忠弘	2.古代	5.奈良		女帝の時代をみる
2005	H17	3	竹村 紘一	5.近代	2.明治		明治政府を震撼させた秩父事件とは
2005	H17	3	宮本 龍治	5.近代	4.昭和		特攻隊作戦に於ける徳之島の位置づけ
2005	H17	4	湯川 安雄	2.古代	5.奈良	藤原氏	平城京と藤原一門の謀略
2005	H17	4	八城 東郷	4.近世	4.江戸後期		第7回歴史教室 近世史 其の2 「江戸時代後期」
2005	H17	4	中西 あき子	5.近代	4.昭和	文学	宮沢賢治の生涯と芸術
2005	H17	5	間淵 二三夫	2.古代	4.飛鳥	宗教	日本佛教の歴史通考 其の五 神と仏と俺らが記紀
2005	H17	5	宮脇 眞二	4.近世	2.江戸前期		石見（大森）銀山の歴史
2005	H17	5	斎藤 伊三郎	通史	-	言語	文字の歴史
2005	H17	6	講演・松尾 光	2.古代	5.奈良		防人をめぐる虚と実
2005	H17	6	谷山 康夫	3.中世	1.鎌倉	源氏	再び「源 範頼」其の史実と伝説
2005	H17	7	斎藤 宗久	2.古代	4.飛鳥		巡検 対馬金田城跡 ～古代朝鮮式山城～
2005	H17	7	横内 重之	3.中世	3.室町		変革期の巨星 佐々木導誉
2005	H17	7	荻島 和男	4.近世	2.江戸前期	鎖国	鎖国の完成とその結果について
2005	H17	9	後藤 幸彦	2.古代	3.古墳時代	倭五王	倭の五王の年代
2005	H17	9	川尻 悦三	5.近代	4.昭和	戦争	大東亜戦争への道<1>（遠因ー明治期）
2005	H17	9	大町 頼勝	各国史	アジア	中国	中華思想とは
2005	H17	10	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	平安前期の大歌人・紀貫之と「古今和歌集」
2005	H17	10	石関 貞治	3.中世	4.戦国		上州の名族 箕輪城主長野氏の滅亡
2005	H17	10	本間 道東	4.近世	4.江戸後期	教育	日本の教育・学校の軌跡（1）～近・現代以前について～
2005	H17	11	藤田 健三	2.古代	3.古墳時代	崇神	私の古代幻想・ヤマト王朝の誕生と崇神天皇
2005	H17	11	高橋 昭男	4.近世	2.江戸前期		松平定信の寛政の改革
2005	H17	11	堀江 洋之	5.近代	1.幕末		サムライ達の見た西洋社会・光と影～幕末・維新の動乱期～
2005	H17	12	鈴木 幹男	3.中世	1.鎌倉		梶原景時と寒川町の関わり
2005	H17	12	佐藤 昭	4.近世	1.安土桃山		源平交代思想と織田信長 ～平資盛との関わり～
2005	H17	12	前部 謙蔵	4.近世	9.江戸全般		日本の刑罰史（2） 江戸時代の刑罰
2006	H18	1	田辺 英治	2.古代	1.記紀	ヤマトタケル	ヤマトタケルの皇子（その2）タケカヒゴノミコの系譜と伝承説話
2006	H18	2	石関 貞治	5.近代	1.幕末		幕末の桑名藩 藩主松平定敬とある藩士の死
2006	H18	2	川尻 悦三	5.近代	4.昭和	戦争	大東亜戦争への道（2）（大正・昭和初期）
2006	H18	2	鈴木 英男	通史	-		ニュースを追う 消えた王国
2006	H18	3	石川 勝義	2.古代	5.奈良	藤原氏	失われた不比等伝
2006	H18	3	宮脇 眞二	3.中世	4.戦国	上杉氏	上杉謙信とその経済力

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2006	H18	3	野沢日出夫	5.近代	4.昭和		奉天の残照 日本人の見た事実
2006	H18	4	湯川 安雄	2.古代	6.平安	宗教	怨霊の神々
2006	H18	4	横山 忠弘	2.古代	9.古代全般	天皇	天皇の歴史 ～転機を迎える天皇制～
2006	H18	4	竹村 紘一	4.近世	2.江戸前期		女の関ヶ原 石田三成三女辰子斗徳川家康養女満天姫
2006	H18	5	間淵 二三夫	2.古代	5.奈良	宗教	日本佛教の歴史通考 其の五 南都六宗・鎮護国家・日本佛教
2006	H18	5	加藤 導男	通史	-	食	食の文化史 ～和食を中心に～
2006	H18	5	斎藤 伊三郎	通史	-		暦の歩んで来た道
2006	H18	6	講演・峰岸 純夫	3.中世	1.鎌倉		中世武士の家族と女性
2006	H18	6	谷山 康夫	3.中世	1.鎌倉	宗教	歴史ドキュメント 「謎の黒髪」を検証する
2006	H18	7	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	日記文学の誕生 紀貫之の「土佐日記」
2006	H18	7	堀江 洋之	3.中世	4.戦国		朝倉一乗谷の興亡ー越前国人・堀江氏の動向
2006	H18	7	本間 道東	5.近代	2.明治	教育	日本の教育・学校の軌跡(2) 教育とは、学校とは
2006	H18	9	藤田 健三	2.古代	1.記紀		私の古代幻想(2) 記紀神話の一考察
2006	H18	9	横内 重之	3.中世	3.室町		抽選による将軍の勝者と敗者
2006	H18	9	佐藤 昭	4.近世	2.江戸前期	徳川	徳川家康の始祖伝説 ～謎の遊行僧徳阿弥～
2006	H18	10	堀 正勝	2.古代	3.古墳時代	古墳	古墳時代の信州の古墳について
2006	H18	10	菅原啓一郎	3.中世	1.鎌倉		畠山重忠没800年をしのぶー「吾妻鏡」によりその時代を検証
2006	H18	10	宮本 龍治	5.近代	4.昭和		輸送船「富山丸」の最後
2006	H18	11	竹村 清繁	2.古代	3.古墳時代		磐井の反乱
2006	H18	11	高橋 昭男	4.近世	4.江戸後期		老中水野忠邦と天保の改革
2006	H18	11	鈴木 幹男	6.現代	1.昭和		花岡事件に思う
2006	H18	12	斎藤 宗久	2.古代	3.古墳時代		日向百済王族伝承を追う
2006	H18	12	渡会 裕一	3.中世	4.戦国		渋谷一族の興亡
2006	H18	12	小林 勇	4.近世	4.江戸後期		二宮金次郎の業績と没落後の名声
2007	H19	1	谷山 康夫	3.中世	1.鎌倉		もう一つの鎌倉 その二 人物編
2007	H19	2	石関 貞治	3.中世	4.戦国	上杉氏	長尾氏が戦国の雄 上杉氏となるまで(1)～相州大船長尾台から春日山～
2007	H19	2	竹村 紘一	4.近世	1.安土桃山	武田氏	武田の家名を遺さんとした 穴山伊豆守梅雪(信君)
2007	H19	2	鈴木 英男	6.現代	1.昭和		行政区分の変遷～道州制とは～
2007	H19	3	石川 勝義	3.中世	1.鎌倉		善光寺奉行人 原氏の素性
2007	H19	3	川尻 悦三	5.近代	4.昭和	戦争	大東亜戦争への歩み(3) 近因
2007	H19	3	野沢日出夫	5.近代	4.昭和		皇帝溥儀の謎
2007	H19	4	加藤 導男	3.中世	3.室町	後北条氏	後北条氏の興亡(その1) 早雲～二代氏綱
2007	H19	4	横山 忠弘	5.近代	1.幕末		吉田松陰と明治の日本・朝鮮
2007	H19	4	西山 達夫	5.近代	2.明治	美術	岡倉天心ー横浜が生んだ明治建国期・文化開明の先駆者の足跡ー
2007	H19	5	間淵 二三夫	2.古代	2.倭国	魏志	日本紀と魏志の関わり
2007	H19	5	田辺 英治	3.中世	3.室町		足利高氏と新田義貞
2007	H19	5	斎藤 伊三郎	通史	-	言語	言葉の歴史
2007	H19	6	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	情熱の王朝女流歌人の歌日記 「和泉式部日記」
2007	H19	6	横内 重之	3.中世	3.室町		宿命の人 足利直冬
2007	H19	6	本間 道東	5.近代	2.明治	教育	日本の教育・学校の軌跡(3) 教育とは学校とはー日露戦争～太平洋戦争ー
2007	H19	7	堀江 洋之	3.中世	1.鎌倉	源氏	鎌倉法印・貞暁上人(将軍就任を断念した源頼朝の息子)
2007	H19	7	菅原啓一郎	3.中世	3.室町	琉球	琉球王朝の再建



西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2007	H19	7	宮脇 眞二	通史	-		歴史の役割
2007	H19	9	藤田 健三	2.古代	1.記紀		私の古代幻想（3） 神功皇后の謎
2007	H19	9	鈴木 英男	4.近世	2.江戸前期		姫路城の謎
2007	H19	9	斎藤 宗久	5.近代	1.幕末	斗南藩	斗南藩
2007	H19	11	竹村 清繁	2.古代	3.古墳時代		辛亥銘鉄剣と武蔵国造の乱
2007	H19	11	小林 勇	4.近世	4.江戸後期	美術	生涯進化し続けた稀代の天才浮世絵師 北斎
2007	H19	11	高橋 昭男	4.近世	9.江戸全般	徳川	徳川将軍を支えた大奥の実情
2007	H19	12	堀 正勝	2.古代	9.古代全般		日本語の起源について
2007	H19	12	森岡 璋	4.近世	2.江戸前期		戦国時代を生き抜いた北条家の末裔横井・平野一族
2007	H19	12	渡会 裕一	4.近世	2.江戸前期		伊達騒動の原田甲斐は善人か悪人か
2008	H20	1	田辺 英治	2.古代	1.記紀	ヤマトタケル	「飛騨の怪人・両面スクナ」と「將軍・タケフルクマノミコト」の討伐ルート
2008	H20	2	石関 貞治	3.中世	4.戦国	上杉氏	長尾氏が戦国の雄 上杉となるまで（2）～相州大船長尾台から越後春日山～
2008	H20	2	横山 忠弘	5.近代	1.幕末		天璋院篤姫と静寛院（和宮）
2008	H20	2	竹村 紘一	5.近代	1.幕末		硬骨の幕臣中島三郎助の悲運の生涯
2008	H20	3	齋木 敏夫	2.古代	4.飛鳥	宗教	仏像の変遷その1 - 飛鳥・白鳳・天平時代一
2008	H20	3	鈴木 英男	4.近世	2.江戸前期		新説・間宮氏の系譜
2008	H20	3	川尻 悦三	5.近代	1.幕末		維新前夜（1） 幕末の国際関係
2008	H20	4	中西 あき子	2.古代	4.飛鳥		女帝の時代
2008	H20	4	石川 勝義	3.中世	1.鎌倉	源氏	頼朝の善光寺参詣は語る
2008	H20	4	間淵 二三夫	6.現代	1.昭和		おらが飛行機の四方山話
2008	H20	5	横内 重之	3.中世	3.室町		建武の新政と正成の死
2008	H20	5	加藤 導男	3.中世	3.室町	後北条氏	後北条氏の興亡（その2） 関八州を席捲、そして攻防へ・・・！！
2008	H20	5	柳井 達雄	5.近代	4.昭和	戦争	太平洋戦争への歴史的軌跡を追う
2008	H20	6	菅原啓一郎	3.中世	1.鎌倉		承久の乱と後鳥羽院隠岐配流
2008	H20	6	講演・泉 三郎	5.近代	2.明治		近代日本の源流、岩倉使節団
2008	H20	7	坂本 花子	2.古代	6.平安	宗教	円仁の「入唐求法巡礼行記」から
2008	H20	7	堀江 洋之	4.近世	2.江戸前期	徳川	徳川家康・神格化の謎を探る
2008	H20	7	斎藤 宗久	5.近代	1.幕末	斗南藩	斗南藩（第二部） 関係市史・町史に見る斗南藩
2008	H20	9	渡会 裕一	3.中世	4.戦国		河越氏の興亡
2008	H20	9	西山 達夫	5.近代	2.明治	美術	「岡倉覚三・天心」の足跡をたどる<後篇>インド旅行・滞在～ボストン美術館
2008	H20	9	本間 道東	5.近代	2.明治	教育	日本の教育・学校の軌跡（4）一教育とは・学校とは一
2008	H20	10	竹村 清繁	2.古代	3.古墳時代		古代日朝関係史 広開土王陵碑と日本古代史
2008	H20	10	藤田 健三	2.古代	9.古代全般	天皇	天皇諡号私考
2008	H20	11	小林 勇	4.近世	4.江戸後期	美術	生涯進化し続けた稀代の天才浮世絵史 北斎
2008	H20	11	増田 勝	5.近代	2.明治		相良油田ー日本を石油資源国にする可能性一
2008	H20	11	斎藤 伊三郎	通史	-		鉄の歴史
2008	H20	12	堀 正勝	2.古代	6.平安	文学	「日本語の軌跡」について <片仮名>と<平仮名>の発達史
2008	H20	12	森岡 璋	4.近世	2.江戸前期		「慶長日件録」の世界 戦国時代を生き抜いた平野一族（その二）
2008	H20	12	高橋 昭男	4.近世	3.江戸中期		～政治と賄賂～田沼意次の実像
2009	H21	1	田辺 英治	2.古代	3.古墳時代		欽明・敏達朝の任那復興支援と太陽の化身・日羅
2009	H21	1	竹村 紘一	4.近世	2.江戸前期		直江状に見る上杉主従の心意気
2009	H21	2	齋木 敏夫	2.古代	4.飛鳥	宗教	山田寺「仏頭」の数奇な運命

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2009	H21	2	石関 貞治	5.近代	2.明治		大逆事件「幸徳事件」に連座して処刑された箱根林泉寺住職内山愚童
2009	H21	2	鈴木 英男	6.現代	1.昭和	芸術	青春の追憶—私とジャズ・ミュージック—
2009	H21	3	横山 忠弘	3.中世	4.戦国	山中鹿助	山中鹿ノ助の毀誉褒貶
2009	H21	3	渡会 裕一	3.中世	4.戦国		北関東の名族宇都宮氏の盛衰
2009	H21	3	川尻 悦三	5.近代	1.幕末		維新前夜（2） 朝廷と幕府の関係
2009	H21	4	石川 勝義	2.古代	4.飛鳥	宗教	善光寺草創の一端をさぐる～山号・寺号を軸として～
2009	H21	4	原 靖雄	4.近世	9.江戸全般	美術	相州鍛冶
2009	H21	4	斎藤 宗久	5.近代	1.幕末	斗南藩	斗南藩 第三部・北海道における斗南藩の痕跡
2009	H21	5	間淵 二三夫	2.古代	6.平安		天神さまの足跡
2009	H21	5	柳井 達雄	5.近代	4.昭和		満州国建国と軍部の台頭
2009	H21	5	針 靖人	地域史	-	地域	郷土史「大和市の歴史」
2009	H21	6	加藤 導男	3.中世	3.室町	北条氏	北条一族の陰謀「前篇」～源氏旗揚げから実朝暗殺まで～
2009	H21	6	講演・山本詔一	4.近世	4.江戸後期		ビートル来航から始まった近代への助走
2009	H21	7	坂本 花子	2.古代	5.奈良	宗教	滋賀県 石山寺からの宝物の中から
2009	H21	7	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	清少納言と中宮定子～「枕草子」の実録日記的章段
2009	H21	7	堀江 洋之	4.近世	9.江戸全般	宗教	芝増上寺の謎
2009	H21	9	八城 東郷	2.古代	6.平安		日本の荘園について
2009	H21	9	西山 達夫	5.近代	2.明治		「近代化」について
2009	H21	9	小林 勇	通史	-		発表に役立つノウハウ「レジュメを短時間で安く印刷する方法」
2009	H21	10	竹村 清繁	2.古代	4.飛鳥		白村江 古代東アジア大戦の謎
2009	H21	10	藤田 健三	2.古代	6.平安		桓武天皇 造作・軍事・怨霊鎮魂の生涯
2009	H21	10	高橋 昭男	4.近世	9.江戸全般	-	江戸に暮らす男女の機微
2009	H21	11	木村 高久	1.縄文・弥生	2.弥生		三浦海蝕洞穴遺跡に関する一考案
2009	H21	11	増田 勝	5.近代	2.明治		相良油田～石油資源国家の可能性～
2009	H21	11	斎藤 伊三郎	通史	-	音楽	ポピュラー音楽の誕生と変遷
2009	H21	12	堀 正勝	2.古代	6.平安	宗教	「言霊」について
2009	H21	12	井上 誠一	3.中世	1.鎌倉		中世城塞都市鎌倉と七切通しと鎌倉街道
2009	H21	12	菅原啓一郎	3.中世	4.戦国	上杉氏	越後上杉一族と越後内乱
2010	H22	1	竹村 紘一	5.近代	2.明治		相楽総三と赤報隊の悲劇
2010	H22	2	蛭田 喬樹	2.古代	3.古墳時代	継体	継体天皇と辛亥の変
2010	H22	2	石関 貞治	2.古代	5.奈良		異色万葉歌人 山上憶良
2010	H22	2	齋木 敏夫	2.古代	5.奈良	宗教	奈良の大仏の素材の産地
2010	H22	3	横山 忠弘	3.中世	3.室町		紀州熊野と小栗判官・照姫
2010	H22	3	原 靖雄	4.近世	9.江戸全般	美術	江戸鍛冶
2010	H22	3	堀江 洋之	5.近代	1.幕末	水戸藩	幕末水戸藩の海防政策と廃仏稀釈政策—斉昭の常陸助川城—
2010	H22	4	間淵 二三夫	2.古代	2.倭国		伊都國と八咫鏡
2010	H22	4	石川 勝義	2.古代	4.飛鳥	宗教	仏法渡来未法説の検討
2010	H22	4	鈴木 英男	4.近世	9.江戸全般	東海道	再び東海道
2010	H22	5	和田 敏子	3.中世	3.室町		征西将軍宮懐良親王と九州の新田氏
2010	H22	5	針 靖人	4.近世	4.江戸後期		忠義の人 渡辺華山
2010	H22	5	柳井 達雄	5.近代	3.大正		近代日本の岐路、第一次世界大戦
2010	H22	6	加藤 導男	3.中世	3.室町	北条氏	北条一族の陰謀（後篇） 承久の乱～霜月騒動、悲劇の傀儡将軍たち

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2010	H22	6	講演・菊池 明	5.近代	1.幕末		龍馬暗殺
2010	H22	7	坂本 花子	2.古代	5.奈良	宗教	東大寺大仏とお水とり
2010	H22	7	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	漂いつつ漂う心～歌に生きた僧・西行
2010	H22	9	渡会 裕一	3.中世	4.戦国		北関東に覇をとなえた小山氏の歴史
2010	H22	9	森岡 璋	4.近世	2.江戸前期		慶長日件録に観る殿上人の一年
2010	H22	9	西山 達夫	6.現代	2.平成		「ジャパン アズNO. 1」から失われた20年へ
2010	H22	10	竹村 清繁	2.古代	4.飛鳥		用明・崇峻期の倭王（政変）と蘇我氏
2010	H22	10	清水 漠	4.近世	2.江戸前期		保科正之の生涯
2010	H22	10	斎藤 伊三郎	通史	-	食	食の歴史
2010	H22	11	藤田 健三	2.古代	1.記紀	ヤマトタケル	私の古代幻想（4）ヤマトタケルを考える
2010	H22	11	木村 高久	2.古代	4.飛鳥		遣唐使の航路、そして船
2010	H22	11	堀 正勝	2.古代	6.平安	宗教	「言霊」IIについて
2010	H22	12	古谷 多聞	4.近世	9.江戸全般	東海道	東海道五十三次漫遊の旅雑学記
2010	H22	12	荻島 和男	5.近代	1.幕末	開国	ペリー以前に来航したアメリカ船について
2010	H22	12	菅原啓一郎	5.近代	1.幕末	戊辰戦争	戊辰戦争に散った 伝説の剣士 遊撃隊隊長 伊庭八郎
2010	H23	1	竹村 紘一	5.近代	1.幕末	水戸藩	幕末水戸藩の歴史
2010	H23	2	蛭田 喬樹	2.古代	2.倭国	魏志	『魏志倭人伝』の「里程」と「日程」
2010	H23	2	齋木 敏夫	2.古代	5.奈良	宗教	仏像の変遷 2
2011	H23	2	堀江 洋之	5.近代	1.幕末	水戸藩	水戸藩の郷土
2011	H23	3	横山 忠弘	2.古代	9.古代全般	天皇	歴代天皇御陵印を収集し終えて一天皇陵あれこれ
2011	H23	3	渡会 裕一	4.近世	2.江戸前期		戦国時代末期の時代を生き抜いた女「春日局」
2011	H23	3	原 靖雄	4.近世	9.江戸全般		首斬り浅右衛門はイメージとは違う
2011	H23	4	間淵 二三夫	2.古代	1.記紀		浦嶋説話素意
2011	H23	4	石川 勝義	2.古代	4.飛鳥	宗教	仏法のと来年次を考える
2011	H23	4	柳井 達雄	5.近代	4.昭和		昭和戦前政党時代と軍部の台頭～昭和の視点「浜口雄幸」と「永山鉄山」
2011	H23	5	針 靖人	4.近世	4.江戸後期		妖怪と恐れられた男 鳥居耀蔵
2011	H23	5	荻島 和男	5.近代	1.幕末	開国	ペリー艦隊の来航と日本の開国
2011	H23	5	植木 静山	5.近代	1.幕末	開国	ペリー提督来航 特集 「日本開国、横浜港・功績者は誰なのか」
2011	H23	6	加藤 導男	3.中世	3.室町		暗殺された三人の将軍～室町幕府瓦解への序曲～
2011	H23	6	講演・空土久	4.近世	2.江戸前期		忠臣蔵・松の廊下刃傷事件の検証
2011	H23	7	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	西行伝説あれこれ
2011	H23	7	遠藤 容弘	4.近世	2.江戸前期	文学	松尾芭蕉の生涯
2011	H23	9	藤井 寛	5.近代	3.大正		第一次世界大戦・青島戦 日本国内にあった、独逸兵俘虜収容所
2011	H23	9	西山 達夫	5.近代	4.昭和		「疾風に勁草を知る」 国際的な交渉力を持つ財政家、高橋是清
2011	H23	9	坂本 花子	各国史	アジア	北朝鮮	近くて遠い国 北朝鮮を訪ねて
2011	H23	10	竹村 清繁	2.古代	6.平安		風雲児の栄光と悲哀 -平将門-
2011	H23	10	清水 漠	4.近世	2.江戸前期		明暦の大火（振袖火事）と保科正之
2011	H23	10	斎藤 伊三郎	通史	-	食	食の歴史 その2（粉食編）
2011	H23	11	木村 高久	2.古代	3.古墳時代	古墳	装飾古墳である虎塚古墳から見えるもの
2011	H23	11	堀 正勝	2.古代	4.飛鳥		「聖徳太子」は実在しなかった
2011	H23	11	飛田 勉	2.古代	9.古代全般	宗教	不老不死と道教
2011	H23	12	菅原啓一郎	4.近世	2.江戸前期	琉球	揺らぐ琉球王国（王国の崩壊）

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2011	H23	12	浅見 実	4.近世	9.江戸全般	東海道	東海道を歩き通して
2011	H23	12	古谷 多聞	5.近代	2.明治	海軍	忘れられていた海軍大将・山梨勝之進
2012	H24	1	竹村 紘一	4.近世	2.江戸前期		三英傑に仕えた不倒の武将の池田輝政
2012	H24	2	蛭田 喬樹	2.古代	2.倭国	魏志	「魏志」倭人伝のコースを探る
2012	H24	2	齋木 敏夫	2.古代	9.古代全般	宗教	仏像の基礎知識
2012	H24	2	堀江 洋之	5.近代	2.明治		東京遷都を建言した男たち
2012	H24	3	石関 貞治	3.中世	1.鎌倉		義朝の大庭御厨乱入事件
2012	H24	3	横山 忠弘	4.近世	2.江戸前期	徳川	徳川家康遠祖は松平氏女婿の遊行僧
2012	H24	3	坂本 花子	各国史	アジア	北朝鮮	高句麗文化遺跡研修旅行
2012	H24	4	石川 勝義	2.古代	4.飛鳥		鏡王女の素性を考える
2012	H24	4	渡会 裕一	4.近世	2.江戸前期		東北の英雄 最上義光
2012	H24	4	原 靖雄	4.近世	9.江戸全般	美術	刀剣の鑑定と「名物」
2012	H24	5	植木 静山	3.中世	1.鎌倉		後醍醐天皇をめぐる皇子と女性たち
2012	H24	5	高野 賢彦	4.近世	3.江戸中期	美術	土屋宗遠と土屋昌次
2012	H24	5	針 靖人	4.近世	4.江戸後期		遠山金四郎景元の虚像と実像
2012	H24	6	遠藤 容弘	2.古代	9.古代全般		古代の世界を見る
2012	H24	6	西山 達夫	5.近代	4.昭和		政治家 高橋是清
2012	H24	6	加藤 導男	通史	-		花押の世界
2012	H24	7	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	更級日記～菅原孝標女の思い出の記「夢のあとに」～
2012	H24	7	清水 漠	3.中世	4.戦国	武田氏	戦国時代の姫たち～武田信玄・5人の姫たちの人生～
2012	H24	9	木村 高久	2.古代	3.古墳時代	古墳	埴輪のあれこれ
2012	H24	9	森岡 璋	4.近世	2.江戸前期		舟橋秀賢と大樹（徳川家康）
2012	H24	9	荻島 和男	5.近代	1.幕末	開国	日米修好通商条約の締結と横浜開港について
2012	H24	10	講演・小和田哲男	3.中世	4.戦国	後北条	戦国大名北条氏と横浜
2012	H24	11	竹村 清繁	2.古代	3.古墳時代	応神	応神陵の被葬者はだれか
2012	H24	11	三觜 行雄	5.近代	2.明治	日露戦争	日露戦争の実像と世界史的意味
2012	H24	11	飛田 勉	通史	-		盲人のこと
2012	H24	12	藤田 健三	2.古代	1.記紀		先代旧事本紀ともうひとつの天孫降臨神話について
2012	H24	12	堀 正勝	2.古代	6.平安	宗教	怨霊
2012	H24	12	古谷 多聞	5.近代	2.明治	海軍	最後の海軍大将・原理主義 井上成美
2013	H25	1	竹村 紘一	3.中世	1.鎌倉	源氏	源氏の復権を夢見た源義朝の悲運な生涯
2013	H25	2	蛭田 喬樹	2.古代	2.倭国	魏志	ヒミコの実像
2013	H25	2	遠藤 容弘	3.中世	1.鎌倉	奥州藤原	奥州平泉における「藤原氏三代」の興隆
2013	H25	2	堀江 洋之	5.近代	2.明治		ニュートン祭誕生秘話
2013	H25	3	横山 忠弘	2.古代	2.倭国		古代中国・朝鮮・日本と倭族
2013	H25	3	齋木 敏夫	3.中世	1.鎌倉	宗教	藤末鎌初の仏師、運慶、快慶
2013	H25	3	坂本 花子	各国史	アジア	北朝鮮	映像で見る北朝鮮の旅 パート2
2013	H25	4	石川 勝義	2.古代	4.飛鳥		額田王の人生を推考する
2013	H25	4	渡会 裕一	4.近世	2.江戸前期		関東の名族結城氏の歴史 前編
2013	H25	4	山崎 宣晴	5.近代	4.昭和		三溪園は何故爆弾攻撃を受けたのか
2013	H25	5	間淵 二三夫	2.古代	3.古墳時代	古墳	山邊道周辺史蹟とヤマト
2013	H25	5	針 靖人	4.近世	4.江戸後期		蘭学者 高野長英



西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2013	H25	5	植木 静山	5.近代	1.幕末	開国	「ロシアから来た黒船」幕末の北方領土交渉
2013	H25	6	福田 誠	3.中世	1.鎌倉		鎌倉武士の極楽浄土 史跡永福寺跡の調査と整備
2013	H25	6	加藤 導男	通史	-		苗字の歴史 ～30万苗字の謎の歴史を辿る～
2013	H25	7	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	哀しみの女流歌人・式子内親王
2013	H25	7	清水 漠	5.近代	1.幕末		会津藩・名宰相田中玄宰の藩政改革
2013	H25	7	西山 達夫	5.近代	4.昭和		高橋財政期
2013	H25	9	山本 修司	2.古代	4.飛鳥	宗教	當麻寺と中将姫伝説
2013	H25	9	森岡 璋	4.近世	2.江戸前期		慶長日慶日件録のまとめ
2013	H25	9	木村 高久	5.近代	2.明治		「依田勉三と晩成社」の今日的意義
2013	H25	10	高野 賢彦	3.中世	3.室町		足利政権樹立の立役者・高 師直
2013	H25	10	長尾 正和	4.近世	2.江戸前期	徳川	家康の大名政策と越前松平家
2013	H25	10	三觜 行雄	5.近代	1.幕末	戊辰戦争	朝敵(?)からみた戊辰戦争の真実とは 奥羽越列藩同盟・・・
2013	H25	11	竹村 清繁	2.古代	3.古墳時代	応神	応神天皇と倭王武
2013	H25	11	春口 健二	2.古代	9.古代全般	宗教	神社研究
2013	H25	11	大岩 泰	4.近世	3.江戸中期		北の歴史 ～幕政を大きく動かしたクナシリ・ナメシの戦い
2013	H25	12	石関 貞治	3.中世	1.鎌倉	文学	方丈記を読む
2013	H25	12	岡本 浩敏	3.中世	3.室町	北条氏	四郎時政家の調書 ～伊豆北条氏出自研究小史～
2013	H25	12	古谷 多聞	5.近代	3.大正	海軍	ワシントン海軍軍縮会議 雑考
2014	H26	1	竹村 紘一	4.近世	1.安土桃山		戦国稀代の軍師黒田如水
2014	H26	2	蛭田 喬樹	2.古代	1.記紀		天孫神武の出雲降臨説
2014	H26	2	堀江 洋之	5.近代	2.明治		明治維新の敗者・幕臣たちの復活物語
2014	H26	2	坂本 花子	各国史	アジア	モンゴル	モンゴルの20世紀
2014	H26	3	齋木 敏夫	2.古代	5.奈良	宗教	東大寺を復興させた俊乗重源
2014	H26	3	遠藤 容弘	3.中世	1.鎌倉	奥州藤原	奥州藤原氏四代の出自とその興亡
2014	H26	3	清水 漠	4.近世	2.江戸前期		会津松平家の祖 保科正之をめぐる「女性たち」
2014	H26	4	間淵 二三夫	2.古代	1.記紀		三種の神器
2014	H26	4	山崎 宣晴	5.近代	4.昭和		原富太郎(雅号三溪)の思考の根源は何だったのだろうか?
2014	H26	4	横山 忠弘	各国史	アジア	ベトナム	ベトナム・カンボジア6日間の旅を終えて
2014	H26	5	木村 高久	2.古代	9.古代全般		わが国の古代医療について
2014	H26	5	北村 邦明	3.中世	1.鎌倉	源氏	源範頼・平家追討の総大将の謎に満ちた一生
2014	H26	5	植木 静山	5.近代	1.幕末		幕末、老中首座・阿部伊勢守正弘の恋
2014	H26	6	講演・長塚 孝	3.中世	3.室町	後北条氏	小田原北条氏研究の昨今
2014	H26	6	加藤 導男	5.近代	4.昭和	海軍	山本五十六 その時代
2014	H26	7	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	風の音に秋知る歌人～藤原敏行
2014	H26	7	上野 隆千	3.中世	1.鎌倉		曾我兄弟敵討ちに隠されたもの
2014	H26	7	高野 賢彦	3.中世	4.戦国		今川義元の領国形成と生母寿桂尼・軍師太原雪斎
2014	H26	9	長尾 正和	2.古代	3.古墳時代		古代史・論争「わが国はどのような過程で国家となったか」
2014	H26	9	山本 修司	2.古代	9.古代全般	言語	倭人の文字との出会いとその発展
2014	H26	9	渡会 裕一	4.近世	2.江戸前期		関東の名族結城氏の歴史(後編)
2014	H26	10	竹内 章二	2.古代	5.奈良	宗教	鑑真が日本にもたらしたもの
2014	H26	10	西山 達夫	4.近世	2.江戸前期	美術	本阿弥光悦「日本の美を変革したアート・ディレクター」
2014	H26	10	針 靖人	4.近世	4.江戸後期		江川太郎左衛門英龍(江川担庵)

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2014	H26	11	春口 健二	2.古代	9.古代全般	宗教	神社研究<その2> 出雲信仰
2014	H26	11	竹村 清繁	2.古代	9.古代全般	天皇	古代天皇は何故殺されたのか
2014	H26	11	原 靖雄	4.近世	1.安土桃山	美術	『信長公記』に見える狩野永徳
2014	H26	12	岡本 浩敏	1.縄文・弥生	2.弥生		弥生期の三殿台遺跡
2014	H26	12	古谷 多聞	5.近代	4.昭和	海軍	「海軍大将」四方山話
2014	H26	12	三觜 行雄	5.近代	4.昭和		革命家孫文と彼を支えた日本人
2015	H27	1	竹村 紘一	4.近世	1.安土桃山		改易の憂き目を見た秀吉股肱の猛将福島左衛門大夫正則
2015	H27	2	蛭田 喬樹	2.古代	1.記紀		発見された神武以来の紀年
2015	H27	2	堀江 洋之	3.中世	4.戦国		戦国大名 越前朝倉一族の生き様 一崩壊の原因を探る
2015	H27	2	坂本 花子	各国史	アジア	モンゴル	モンゴル草原興亡の風景
2015	H27	3	齋木 敏夫	3.中世	1.鎌倉	宗教	菩薩となった叡尊と忍性
2015	H27	3	清水 漠	3.中世	4.戦国		山本勘介の謎ー非実在説・生誕地・墓碑
2015	H27	3	熊本 修一	5.近代	2.明治		大村益次郎の功績を探る
2015	H27	4	丹下 重明	2.古代	6.平安	文学	恋多き情熱の女流歌人～伊勢
2015	H27	4	大岩 泰	3.中世	1.鎌倉		倭寇と松浦党
2015	H27	4	横山 忠弘	通史	-		(歴史研究・特集) 横山忠弘 著作権について
2015	H27	5	間淵 二三夫	2.古代	1.記紀		記紀の暦あれこれ
2015	H27	5	上野 隆千	3.中世	1.鎌倉		安達一族の興亡
2015	H27	5	北村 邦明	3.中世	1.鎌倉		寺社造営料唐船とその時代背景
2015	H27	6	加藤 導男	3.中世	1.鎌倉		～悲運の朝日将軍～木曾義仲の虚実
2015	H27	6	講演・明智憲三郎	4.近世	1.安土桃山		本能寺の変 431年目の真実
2015	H27	7	村島 秀次	2.古代	1.記紀		アマテラスの原像
2015	H27	7	木村 高久	5.近代	3.大正		横浜関東大震災における救護・救援活動と「関西村」について
2015	H27	7	石関 貞治	5.近代	4.昭和	戦争	終戦内閣第42代総理大臣鈴木貴太郎
2015	H27	9	長尾 正和	2.古代	4.飛鳥		「日本書紀」とペルシャの王子
2015	H27	9	山本 修司	3.中世	3.室町	宗教	熊野詣～絵解き「那智山宮曼荼羅」と捨身行～
2015	H27	9	渡会 裕一	4.近世	2.江戸前期		寛永白岩一揆
2015	H27	10	竹内 章二	2.古代	5.奈良		聖武天皇の天平遷都と大仏造立
2015	H27	10	内山 昇	4.近世	2.江戸前期		上州茂左衛門一揆と真田沼田藩の改易
2015	H27	10	針 靖人	4.近世	4.江戸後期		伊能忠敬
2015	H27	11	春口 健二	2.古代	9.古代全般	宗教	神社研究<その3> 海人と海の神の神社
2015	H27	11	竹村 清繁	2.古代	9.古代全般		騎馬民族と農耕民族の思想
2015	H27	11	高尾 隆	4.近世	9.江戸全般	-	60分で学ぶ江戸264年
2015	H27	12	西山 達夫	4.近世	3.江戸中期	美術	「魅せられた魂」伊藤若冲
2015	H27	12	三觜 行雄	5.近代	1.幕末		徳川慶喜・勝海舟・西郷隆盛の果たした役割
2015	H27	12	古谷 多聞	5.近代	2.明治	海軍	連合艦隊司令長官東郷平八郎、先任参謀秋山真之の動揺・迷走
2016	H28	1	竹村 紘一	4.近世	1.安土桃山		戦国真田三代名将伝
2016	H28	2	蛭田 喬樹	2.古代	3.古墳時代		「倭人伝」とヤマト
2016	H28	2	堀江 洋之	4.近世	2.江戸前期		家康が帰依した、天海僧正の天台論議再考
2016	H28	2	坂本 花子	各国史	アジア	モンゴル	モンゴル高原興亡の風景<3>
2016	H28	3	齋木 敏夫	4.近世	3.江戸中期	美術	円空と木喰
2016	H28	3	清水 漠	4.近世	9.江戸全般		頼朝と薩摩・島津家当主(32代・25代・初代)を結ぶ糸

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2016	H28	3	大瀬 克博	5.近代	2.明治	海軍	救国の功臣・海軍少将高木惣吉
2016	H28	4	安部 義則	4.近世	3.江戸中期		長谷川平蔵と人足寄場
2016	H28	4	長尾 正和	4.近世	9.江戸全般		「御所替」 大名・家臣団のお引越し
2016	H28	4	植木 静山	5.近代	1.幕末		開国の使節・ペリー提督の生涯
2016	H28	5	間淵 二三夫	2.古代	1.記紀		日本書紀の邪馬台國
2016	H28	5	上野 隆千	3.中世	1.鎌倉		行き詰る御家人制度
2016	H28	5	北村 邦明	3.中世	1.鎌倉		中世に見る徳政とその背景
2016	H28	6	加藤 導男	3.中世	1.鎌倉		鎌倉の廃寺と～現代“終活”の最前線～
2016	H28	6	講演・松尾 光	5.近代	1.幕末		鎖国はあったのか、ペリーは唐突に現れたのか
2016	H28	7	木村 高久	1.縄文・弥生	1.縄文		縄文美術と火炎土器
2016	H28	7	村島 秀次	2.古代	3.古墳時代	天皇	第3章 「崇神天皇＝九州東遷」論
2016	H28	7	粟 光行	2.古代	4.飛鳥		法隆寺の仏達
2016	H28	9	山本 修司	2.古代	6.平安		伊勢・斎王～時代に弄ばれた皇女たち～
2016	H28	9	渡会 裕一	4.近世	9.江戸全般		関東の名族佐竹氏の歴史
2016	H28	9	高尾 隆	5.近代	1.幕末		山岡鉄太郎と清水の次郎長の出会い
2016	H28	10	宮下 元	2.古代	6.平安	文学	いろは歌の暗号解読
2016	H28	10	針 靖人	5.近代	1.幕末		佐久間象山
2016	H28	10	古谷 多聞	5.近代	4.昭和	海軍	悲劇のロンドン会議
2016	H28	11	竹村 清繁	2.古代	3.古墳時代	倭五王	倭の五王
2016	H28	11	春口 健二	2.古代	9.古代全般	宗教	神社研究<その4> 山の神を祭祀している神社
2016	H28	11	森岡 璋	4.近世	2.江戸前期		家康と近衛信伊
2016	H28	12	西山 達夫	4.近世	3.江戸中期		木村兼葎堂－江戸中期、文化のマルチタレント
2016	H28	12	榎 良生	5.近代	1.幕末		日蘭の架け橋 ヘンドリック・ドゥーフの生涯
2016	H28	12	三觜 行雄	5.近代	2.明治		維新の傑物 江藤新平の栄光と挫折
2017	H29	1	竹村 紘一	4.近世	2.江戸前期		不屈の闘将立花宗茂
2017	H29	2	蛭田 喬樹	2.古代	1.記紀		日本書紀
2017	H29	2	堀江 洋之	5.近代	2.明治		日米親善に貢献した荒川の五色桜物語～シドモア桜と横浜～
2017	H29	2	坂本 花子	各国史	アジア	モンゴル	モンゴル草原の風景
2017	H29	3	遠藤 容弘	2.古代	5.奈良		古代の国の名と地名について
2017	H29	3	斎木 敏夫	3.中世	1.鎌倉		空海と東寺の仏像
2017	H29	3	山本修司	3.中世	1.鎌倉		大塔宮護良親王～宮將軍奉殺伝説～
2017	H29	4	長尾 正和	2.古代	3.古墳時代		古代わが国の形成過程－最近の研究から－
2017	H29	4	清水 漠	2.古代	5.奈良		国号日本国の誕生を考える
2017	H29	5	間淵 二三夫	2.古代	1.記紀		日本書紀の道教
2017	H29	5	北村 邦明	2.古代	6.平安		東寺百合文書の売券に見る土地の売買
2017	H29	5	桐山 有節	3.中世	4.戦国		犬山城をめぐる攻防
2017	H29	6	竹内 章二	2.古代	5.奈良		藤原不比等とその一族の政略
2017	H29	6	大岩 泰	4.近世	3.江戸中期		二宮尊徳と後世に伝えたもの
2017	H29	6	大瀬 克博	5.近代	2.明治		肥後の猛婦・矢島楯子(かじこ) 女子学院初代院長
2017	H29	7	村島 秀次	2.古代	4.飛鳥		日本最初のみやこ藤原京のモデルは何処か／
2017	H29	7	木村 高久	2.古代	5.奈良		正倉院文書から見えるもの
2017	H29	7	前出 郁子	4.近世	1.安土桃山		千利休

西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2017	H29	9	渡会 裕一	2.古代	9.古代全般		伊勢神宮における渡会氏について
2017	H29	9	瀬谷 俊二郎	4.近世	4.江戸後期		江戸後期の三先生
2017	H29	9	古谷 多聞	5.近代	2.明治		連合艦隊の勝因・露艦隊の敗因…天佑神助
2017	H29	11	春口健二	2.古代	9.古代全般	宗教	神社研究（その5）神社を中心とした祈りと祭り
2017	H29	11	上野 隆千	3.中世	1.鎌倉		北条高時 敗者の言い分
2017	H29	11	進藤洋輔	各国史	ドイツ		ヒトラーを招き寄せたもの…ワイマール民主主義の挫折
2017	H29	12	加藤 導男	3.中世	1.鎌倉		清和源氏の真実
2017	H29	12	西山 達夫	4.近世	3.江戸中期		田沼意次の時代
2017	H29	12	宮下 元	各国史	アジア	中国	理想郷シャングリラと現代中国
2018	H30	1	竹村 紘一	3.中世	4.戦国		越前朝倉氏の興亡録
2018	H30	2	蛭田 喬樹	2.古代	1.記紀		神武天皇即位 紀元前660年はどうに決められたか
2018	H30	2	堀江 洋之	3.中世	1.鎌倉		神皇正統記誕生秘話をさぐる（北畠親房の夢とは）
2018	H30	2	大瀬 克博	4.近世	2.江戸前期		晩年の宮本武蔵と細川忠利
2018	H30	3	木村 高久	1.縄文・弥生	0.縄文以前		在野考古学研究者の相沢忠洋とF氏から思うこと
2018	H30	3	斎木 敏夫	3.中世	1.鎌倉		極楽浄土への憧れが具現化した九体阿弥陀堂
2018	H30	3	清水 漠	3.中世	4.戦国		甲斐・武田氏親族(穴山氏の興亡)
2018	H30	4	村島 秀次	2.古代	2.倭国		2泊3日の邪馬台国ツアー
2018	H30	4	中島 賢治	4.近世	9.江戸全般		江戸の蔵書家・狩谷掖斎とその時代
2018	H30	5	宮下 元	1.縄文・弥生	0.縄文以前		石器時代の日本とホモ・サピエンス
2018	H30	5	丸山 雅子	3.中世	1.鎌倉		吾妻鏡に見る梶原景時追放の真相
2018	H30	5	高尾 隆	4.近世	9.江戸全般		江戸庶民の憧れ・富士講
2018	H30	6	加藤 導男	3.中世	1.鎌倉		前九年・後三年の役
2018	H30	6	講演・松岡 巧 富澤 英	通史			埼玉の城郭とその歴史
2018	H30	7	山本修司	4.近世	2.江戸前期		諸説あり島原の乱！
2018	H30	7	北村 邦明	4.近世	4.江戸後期		香取文書の売券から見える中世の東国！
2018	H30	7	中村 康男	4.近世	9.江戸全般		浮世絵で江戸・明治にタイムスリップ！～
2018	H30	9	三觜 行雄	5.近代	1.幕末		青い眼をした勤王の志士 ～アーネスト・サトウの果たした明治維新への役割～
2018	H30	9	瀬谷 俊二郎	5.近代	2.明治		第0次世界大戦（日露戦争）
2018	H30	10	竹内 秀一	2.古代	6.平安		神奈川の古代直線官道について
2018	H30	10	吉田 友雅	3.中世	4.戦国		武田信玄の大将として
2018	H30	10	榎 良生	4.近世	9.江戸全般		幕末、維新、そして明治を駆けた宇和島藩
2018	H30	12	森岡 璋	4.近世	2.江戸前期		松陰日記を読む(柳沢吉保伝)
2018	H30	12	上野 隆千	5.近代	2.明治		明治の気骨・田中正造と足尾銅山鉍毒事件
2019	H31	1	竹村 紘一	4.近世	2.江戸前期		天下の大器と期待されながらも早世した蒲生氏郷
2019	H31	2	蛭田 喬樹	2.古代	2.倭国		日本は九州出身？
2019	H31	2	長尾 正和	3.中世	1.鎌倉		大江広元と息子たち・一族の盛衰
2019	H31	3	斎木 敏夫	2.古代	4.飛鳥		飛鳥、白鳳時代の斑鳩の里
2019	H31	3	清水 漠	3.中世	4.戦国	武田氏	戦国武田氏三代目・武田勝頼—その生涯・器量—そして勝頼伝説
2019	H31	3	大瀬 克博	4.近世	9.江戸全般		日本最大の大家・九州相良藩
2019	H31	4	高野 賢彦	3.中世	4.戦国	武田氏	武田信玄の死因と卒去地を探る
2019	H31	4	高尾 隆	4.近世	9.江戸全般		富士講中興の祖—食行身禄について



西暦	和	月度	発表者	区分	時代区分	キーワード	テーマ
2019	R1	5	宮下 元	1.縄文・弥生	1.縄文		縄文文化の疑問と概説—日本列島人の気質を探る]
2019	R1	5	村島 秀次	2.古代	3.古墳時代	倭五王	倭の五王と前方後円墳ツアー
2019	R1	5	中村 康男	4.近世	9.江戸全般		浮世絵から歴代市川團十郎の特徴と日本の伝統芸能を垣間見る
2019	R1	6	講演・松尾 光	2.古代	9.古代全般		コトバを創り、話したように記す—古代びとの挑戦
2019	R1	6	木村 高久	5.近代	1.幕末		開国と横浜開港の真の功労者は誰か

注 1. 「区分」、「時代区分」、「キーワード」は発表「テーマ」名からの推定による。

注 2. 「区分」、「時代区分」は定説が定まらない時代もあるが、おおむね「山川日本史」の区分に

注 3. 時代をまたがっていると思われるテーマについては、最盛期・最終期等に適宜分類した。

注 4. 複数回テーマとなったものは、「キーワード」として適宜表示した。

(資料：横浜歴史研究会ウェブサイト)